

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、グローバルなビジネス・シーンで活躍するための英語力修得を目指す1年生を主に対象としています。積極的に発言できるようになるために、暗唱や声を出す練習に力を入れます。対面方式授業ではボランティアでクラス全員の前で会話の役割を分担して発表することを重視します。

2. 授業の到達目標

- 1) ビジネス・シーンでの英語のやり取りを正しく理解できる。
- 2) 臆さずビジネス上の会話に参加できる。
- 3) 自分の考えを論理立てて発言できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への主体的な参加30%
・対面授業:出席率15%、ボランティアな会話発表15%
・オン・デマンド授業:出席率30%
事前課題提出40%
期末テスト30%

4. 教科書・参考文献

教科書
松井こずえ著 「ビジネスで1番よく使う英会話」 Jリサーチ出版
参考文献
適宜紹介する。

5. 準備学習の内容

○教科書に掲載されている音声ダウンロードを使った予習。
1) 授業範囲のキーフレーズ並びに会話の発音練習を、5回以上。
2) 会話の人物になったつもりで、発音練習を5回以上(暗唱を目指すこと)。
3) 分からない単語は辞書で確認し、理解すること。
○毎回の授業開始前に以下を提出。
提出すべき内容:次回授業で扱う以下を音声ファイルに録音(第4回~第14回授業まで計11回)
・ Chapter 3あるいは4の2つのScenesの英語の会話
提出期限:授業日前週の金曜日23::59までにLMS経由で提出。
体裁:Moo0などの音声ファイル(PCやスマートフォンに内蔵されている録音アプリでも結構です)
提出先:LMSの本授業の「課題」経由で提出

6. その他履修上の注意事項

「3.成績評価の方法および基準」で明らかとなっており、出席率が100%であっても、完成された事前課題の提出・ボランティアな会話発表・期末試験での然るべき成績を欠くと、C以上の成績を獲得することが困難となります。
綿密な予習、締切を守り完成された事前課題の提出、積極的な授業への参加で英語力の向上が期待できます。

7. 授業内容

【第1回】	授業説明 Chapter 1 Unit 16 Chapter 4 Scenes 31 & 32
【第2回】	Chapter 1 Unit 17 Chapter 4 Scenes 33 & 34
【第3回】	Chapter 1 Unit 18 Chapter 4 Scenes 35 & 36
【第4回】	Chapter 1 Unit 19 Chapter 4 Scenes 37 & 38
【第5回】	Chapter 1 Unit 20 Chapter 4 Scenes 39 & 40
【第6回】	Chapter 1 Unit 21 Chapter 4 Scenes 41 & 42
【第7回】	Chapter 1 Unit 22 Chapter 4 Scenes 43 & 44
【第8回】	オンデマンド方式 Chapter 1 Unit 23 Chapter 4 Scenes 45 & 46
【第9回】	Chapter 1 Unit 24 Chapter 4 Scenes 48 & 49 (Scene 47は扱いません)

- 【第10回】 Chapter 1 Unit 25
Chapter 4 Scenes 50 & 51
- 【第11回】 Chapter 1 Unit 26
Chapter 4 Scenes 52 & 53
- 【第12回】 Chapter 1 Unit 27
Chapter 4 Scenes 54 & 55
- 【第13回】 Chapter 1 Unit 28
Chapter 4 Scenes 56 & 57
- 【第14回】 Chapter 4 Scenes 58 and Chapter5 Scene 59
- 【第15回】 Chapters 5 Scene 60 & Scene 61
まとめとテスト